

- 問1 世界の国々の統計を示した資料において、人口が13億人を超えていながら、国内総生産（GDP）の総額がドイツを下回っている国があります。この国の経済的特色について、一人あたりのGDPと第3次産業人口の割合という2つの視点から述べた説明として、正しいものはどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）
1. 人口が非常に多いため、一人あたりのGDPはドイツより高いが、第3次産業人口の割合は世界で最も低い部類に入る。
 2. アメリカやドイツと比較して、一人あたりのGDPが低く、第3次産業に従事する人口の割合も低い位置にある。
 3. 一人あたりのGDPは世界平均を大きく上回っているが、依然として第1次産業が中心であるため、第3次産業人口の割合は極めて低い。
 4. 先進国に近い経済構造を持っており、一人あたりのGDPが高く、第3次産業人口の割合が第2次産業を大きく下回っている。
- 問2 東京を中心とした正距方位図法による世界地図において、東京から見て南西方向に位置するインドという国について、その宗教的特色を説明したものとして適切なものはどれか。なお、この国には大勢の人々が河川に入り、身を清めながら祈りを捧げる光景が見られる。（2023年 島根県公立入試 類似）
1. 西アジアから伝播したイスラム教が国教となっており、一日に五回の礼拝が義務付けられている。
 2. 東南アジアに位置する多民族国家であり、メコン川流域で稲作を営みながら主に仏教を信仰している。
 3. 古くから仏教が盛んであったが、現在は欧米文化の影響を強く受け、キリスト教徒が人口の過半数を占める。
 4. 人口の約8割がヒンドゥー教を信仰しており、牛を神聖な動物として大切にす文化がある。
- 問3 中国の主要穀物（米・小麦・とうもろこし）の生産状況に関する2017年の統計的特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。なお、世界全体の生産量はとうもろこしが約11億6400万トンで最も多く、米と小麦はいずれも約7億7000万トン前後となっています。（2021年 滋賀県公立入試 類似）
1. 中国における生産割合が最も高いのは小麦であり、生産量も3つの穀物の中で最大である。
 2. 中国はこれら3つの穀物すべてにおいて、世界全体の生産量の50%以上を占める独占的な地位にある。
 3. 世界全体の生産量は米が最も多いため、中国の生産割合が2番目であっても米の生産量が最大となる。
 4. 中国の生産割合が最も高いのは米だが、中国国内の実際の生産量と比較するととうもろこしが最大である。
- 問4 インドの自然環境と人々の生活について述べた文として、地理的な背景から見て最も適切な説明を選びなさい。（2025年 岐阜県公立入試 類似）
1. 北部のヒンドゥスタン平原は、ガンジス川の運ぶ土砂によって形成された肥沃な地域であり、人口が密集している。
 2. インドの西側を流れるガンジス川は、乾燥した砂漠地帯を潤しながらアラビア海へと注いでいる。
 3. デカン高原の北側を流れるインダス川は、ヒンドゥスタン平原の中央を貫き、東側のベンガル湾へと流れる。
 4. インド北東部を流れるブラマプトラ川は、ヒンドゥスタン平原を形成する主要な河川であり、南側のインド洋へ直接注ぐ。
- 問5 東南アジア諸国連合（ASEAN）の一員であるベトナムの経済的な特徴について、各国の経済状況を説明した次の文のうち、ベトナムに該当するものを一つ選びなさい。（2021年 新潟県公立入試 類似）
1. 欧州連合（EU）に加盟しており、共通通貨の導入によって近隣諸国との経済統合を進めている。
 2. ペルシア湾岸に位置する資源国であり、原油の輸出が国家財政の大部分を占めている。
 3. アンデス山脈などの広大な高地において、伝統的な放牧を中心とした産業を営んでいる。
 4. 外国からの直接投資や企業進出を積極的に受け入れることで、工業化を推進している。
- 問6 東南アジアの宗教分布において、タイやミャンマーなどの大陸部（インドシナ半島）で国民の多くが信仰している宗教はどれか。（2018年 北海道公立入試 類似）
1. ヒンドゥー教
 2. 仏教
 3. キリスト教
 4. イスラム教
- 問7 タイ、インドネシア、ベトナム、フィリピンなどの東南アジアの国々が加盟し、地域の経済成長や社会・文化的発展、および地域の平和と安定を目的として結成された地域協力組織の名称として、正しいものを選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）
1. 石油輸出国機構
 2. アジア太平洋経済協力会議
 3. 東南アジア諸国連合
 4. ヨーロッパ連合
- 問8 マレー半島やインドネシアなどの諸島を含む「東南アジア」の地理的・経済的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2021年 大分県公立入試 類似）
1. サウジアラビアなどの国々が含まれ、乾燥した気候を利用した牧畜や石油の輸出が経済を支えている。
 2. タイやベトナムなどの国々が含まれ、米の二期作や天然ゴムなどのプランテーション農業が盛んである。
 3. インドやバングラデシュなどの国々が含まれ、ヒマラヤ山脈からの河川を利用した小麦栽培が盛んである。
 4. 韓国やモンゴルなどの国々が含まれ、古くから漢字や仏教などの共通の文化圏を形成している。
- 問9 中国の鉄鉱石に関する統計では、中国は世界最大の産出国の一つである一方で、世界の鉄鉱石輸入量の約6割を占める世界最大の輸入国でもあります。このような状況が生じている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 山形県公立入試 類似）
1. 国内で産出される鉄鉱石はすべて国外へ輸出され、国内に必要な資源を輸入でまかなっているため
 2. 国内の鉄鉱石産出量よりも、急速な工業化に伴う国内の需要量の方が大幅に多いため
 3. 国内の鉄鉱石需要は減少傾向にあるが、資源価格を安定させるために国家が輸入を続けているため
 4. 国内の鉄鉱石産出量が極めて少なく、自国の需要のほぼすべてを輸入に頼らざるを得ないため
- 問10 2017年の地熱発電設備容量に関する統計において、1位のアメリカ、2位のフィリピンに次いで世界第3位（186万kW）に位置し、トルコやニュージーランドを上回る設備容量を持つ東南アジアの国はどこですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）
1. インドネシア
 2. モンゴル
 3. イギリス
 4. オーストラリア
- 問11 インドで最も多くの人々に信仰されているヒンドゥー教と、現地の社会制度との関係について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
1. 特定の聖典や教祖を持たないため、国の法律や政治制度に影響を与えることは一切禁止されている。
 2. カースト制度と呼ばれる身分制度と結びつき、歴史的に職業や結婚などの社会生活に大きな影響を与えてきた。
 3. 徹底した平等主義を掲げるため、古くから存在するカースト制度を完全に消滅させる役割を果たした。
 4. 仏教から派生した宗教であるため、釈迦（シャカ）の教えに基づき、全ての殺生を厳格に禁じている。
- 問12 南アジアに位置するインドにおいて、全人口の約8割という圧倒的多数の人々に信仰されている宗教の名称を答えなさい。この宗教には、聖なる川とされるガンジス川などで身を清める「沐浴（もくよく）」という独特の宗教儀礼を行う特徴があります。（2026年 沖縄県公立入試 類似）
1. イスラム教
 2. キリスト教
 3. 仏教
 4. ヒンドゥー教